

化研病院 看護部ニュース 8月号

～感染管理認定看護師 編～

みなさんは、『感染管理認定看護師』という資格をご存じでしょうか？

2016年7月現在、全国でも約2,000人、感染管理認定資格を持つ看護師が働いています。

今年、認定試験に見事合格し、化研病院の5病棟（結核病棟）で働く尾関副師長に、『感染管理認定看護師』についてお話を伺いました。



感染管理認定看護師って何？

【マメ知識】

現在、皮膚・排泄ケア、緩和ケアなど、21分野の資格認定制度があります

日本看護協会が策定した資格認定制度の一つです。疫学的知識に基づく院内感染サーベイランスの実践、医療処置や看護ケアの感染防止技術の導入と、それに伴う業務改善をめざし、組織や施設の状況に合わせた感染管理プログラムの立案・構築・実践を担うことが求められます。統計学や建築学にまで及ぶ幅広い分野を、半年間みっちり勉強しました。「管理」だけあり、難しい内容でした。

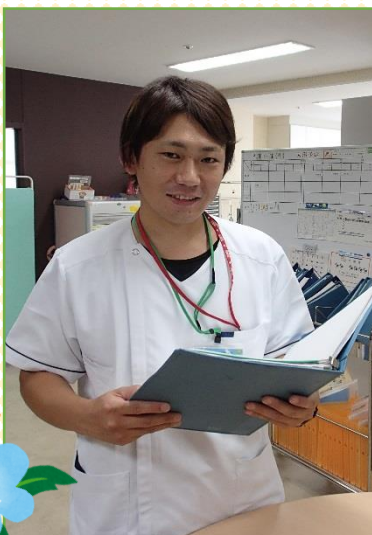
感染管理認定看護師を目指したきっかけは？

看護師というと、「一生働ける資格」というイメージがありませんか？しかし実際は、高度化・専門分化していく医療の現場において、看護師資格だけで日々業務に励むというのは非現実的です。私は常々、自分の強みとなる資格を得て、より高みを目指すにはどうしたらよいのかと考えていました。そんな折、看護部長から今回のお話をいただき、チャレンジした次第です。

勉強してみてどうでしたか？不安はありましたか？

不安だらけでした（笑）

通常、ほとんどの学校の教育課程は1年間でカリキュラムが組まれています。しかし私が通った大学は、その半分の半年間で修了する課程でした。朝から夜まで勉強し、1カ月の実習。夜中までレポートや自主学習をしながら、プライベートでは自炊して体調管理……。普段以上に緊張しながらの生活でしたので、精神的にも肉体的にも負担が大きかったです。また、働いていないことによる金銭面での不安もありました。ただ、緊張があるゆえに、あっという間の半年でした。



今働いている病棟ではどのようなお仕事をしていますか？

今は、病棟の管理業務・組織づくりを主に手懸けています。加えて、ICT や院内感染対策委員会で使用するための資料作りや報告業務などを行っています。

感染管理業務メインではありませんが、看護師として、また所属長として成すべきことを成す。今の自分のできる限りを尽くして、楽しみながら、毎日を精一杯過ごしています。

これから力を入れていきたい活動や仕事は？

感染管理認定看護師として、まずはリンクナース→ICT→感染委へ・・・と、組織作りに取り組みたいです。

自分が勉強中実習に行った病院では、職員一人ひとりの感染に対する意識が高く、ICT のメンバーは、皆、誇りと自信を持ってラウンド等の業務にあたっていました。

感染防止は、院内で働くすべての職員一人ひとりの、日々の注意の積み重ねだと思います。そして、情報は常に変化していきますので、感染管理運用に向けての土台作りや職員の意識の底上げをし、最新の情報もシェアしていきたいです。



ICT 部会では感染対策の具体的な協議を進めます

感染管理認定看護師のやりがいや心構えは？

今の化研病院で、「感染管理認定看護師」と言えば、自分一人です。ですから、これからの化研病院の感染対策の在り方を、自分が中心になって変えていけるという喜びを感じています。日々変化していく感染対策の新しい知識や情報の公開、それらをもとに各職員が感染防止対策を行うことで、はじめて自分の仕事が完遂すると思っています。繰り返しになりますが、そのためにはやはり院内で働くすべての職員の意識向上が欠かせません。職種を問わず、一人ひとりにわかるように働きかけていくことはとても大変なことですが、やりがいとも言えるでしょう。

その他に、地域に向けての感染防止対策活動も求められています。他病院との連携・合同カンファレンスへの積極的な参加を通じて、よりステップアップしていきたいです。

認定看護師をこれから目指す方へメッセージ

みな、高い理想を持って看護師を選んだと思います。でも、現実とのギャップや多忙な業務に追われ、自分の行き先を見失うこともあるでしょう。

そんなときは基本に戻って、どんな仕事でも精一杯取り組んでみてください。高みを目指す気持ちを忘れず日々働けば、自ずと目標が定まってきますから。

トライすべきかどうか迷ったら、まずはトライです！自分も、今ではチャレンジして良かったと心から思っています。

化研病院

(化学療法研究所附属病院)

〒272-0827

千葉県市川市国府台 6-1-14

電話 047 (375) 1111

看護部サイトはこちら⇒

